



園だより

福)五和会
 保育所型
 認定こども園
 大津保育園

8月に入り記録的な暑さとなり、コロナウイルスに加えて熱中症の心配がありました。しかし子ども達は、夏ならではの水遊びをたっぷり満喫できたようです。「顔つけができたよ」「水に体が浮いたよ」と自分なりに挑戦できた子が多かったです。乳児さんも、感触遊びを十分楽しみ笑顔いっぱいの夏でした。プール納めでは、この夏の成果を発表しました。

ワクワクが毎日続いた「夏まつり」ごっこ

今年は、いつもの「夏まつり」ではなく、子ども達と創り出す「夏まつりごっこ」を2週間に渡って行いました。年長さんのアイデアから、ごっこ遊びも盛り上がり年中さんも年少さんも大活躍でした。お客さんで大忙しのお店屋さん「お店屋さん代わろうか？」と声をかけると、「いいよいいよ。自分がやるって決めたから」と頼もしい声が返ってきました。5日のお店屋さんオープンを目指しコツコツと商品を作り、お店屋さんになりきったり、色々なコーナー遊びを巡る楽しさをどの子も十分味わえたと思います。また、給食さんも「私たちもお祭りメニューを考えました」と一緒に参加してくれました。工夫を凝らしたメニューに毎日ワクワクでした。子どもの主体性が発揮できた事、そして家でお祭りごっこのお話を親子で共有できた事が何よりの収穫だったと思います。笑顔でお話する姿が目につかびました。動画配信でお伝え出来たらもっと…これからの課題とします！



ふわりのお友達も一緒に楽しみました

お化け屋敷・万華鏡・とうもろこし屋さん・たこ焼き屋さん等本物そっくりで、アイデアに関心しました。屋台屋さんの列に並び、順番待ちや購入の経験ができたことも良い機会となりました。ヨーヨー釣りの係りの A くんが名前を書いてくれたり、たこ焼き屋さんの B 君が「ソースぬりますか？」と聞いてくれたり、どこのコーナーでも温かい交流の場面が見られ楽しく嬉しい1週間となりました。

～ふわり 田中園長より～

保護者の方からも感想を沢山いただきました。一部ですが紹介いたします。

- * 家族全員が揃ったところで、お土産を広げて見せて、一つ一つ説明してくれました。「いらっしゃいませ～」とそのおもちゃで、お店屋さんも開いたりして、大きい子達のやっている姿を見ていたのも感じられました。(2歳児)
- * まだお話が十分ではないので、お祭りごっこで何が楽しかったのか等分かり兼ねることも多かったです。一緒にお祭りに参加できれば、子どもの反応を見ることができたのでしょうか。ドキュメンテーションを見ながら、「元気音頭おどったの？」と子どもに尋ねると、踊ってみせてくれ、お祭りごっこが楽しい経験として身につけているのだらうなあと感じました。(1歳児)
- * 1日だけで完結しない「1週間」というアイデアがとてもすばらしいかと、始まる前お便りで思いましたが、いざ終えてみるとそれは本当によく考えられたお祭りでした。子ども達は「夢のような日々」だったことでしょう。お便りに、準備として「種まき」をしますとありましたが、まさに種が自分たちの手の中に大きく成長して、子ども達が「創り楽しんだ」と思います。「いつもとは違うけど、こうでなければ出来なかった「体験」がありました。持ち帰ったおもちゃを見ると、誰かの可愛い手作り温かいお祭りでした。(2歳児)
- * 毎日ドキュメンテーションを見るのが楽しみでした。「今日はとうもろこしを売ったんだ～」とか「〇〇を作ったよ」と娘が話してくれました。「また今度の〇曜日にお祭りやるの！楽しみ～」と毎日ワクワクしながらカウントダウンしていて親も一緒に楽しみでした。妹と一緒に家の中で「わっしょい！」と走り回り買って来たおもちゃで再びお祭りごっこ…私はお祭りに向かって子ども達が過程を楽しみ創り上げていくこのお祭り大好きです。給食さんもありがとう！(4歳児)
- * 長い期間を使って子ども達と準備していたことで、子ども自身が“こんなお祭りにしたい”と考えて取り組んで来たんだろうなと感じました。今までの受身のお祭りよりも、じっくりと楽しめたのではないのでしょうか。(4歳児)

みなさんの感想ご意見をまた次年度の計画の参考にさせていただきます。

運動会について

コロナ感染予防では、まだまだ、気が抜けない状況下で「子ども達の笑顔」の為に何が出来るのだろうか？
 三密を防ぐ・分散・時短の考えは変わりません。今年はいつもとは違う方法ではありますが、保護者のみなさんと共有出来る場を作りたいと思います。



10月3日(土)4・5歳児のみ運動会を実施します。0～3歳児は11月7日(土)に年齢ごとに運動会に代わる形で計画します。しかし、運動会ごっこは全園児保育の中で行います。詳細は、後日お手紙を配布いたします。ご理解の程宜しくお願い致します。